

アーツカウンシル新潟の活動状況

1. 設立目的

オリンピック文化プログラムに全市一体で取り組み、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、国際観光の振興や経済活動の推進につなげる。
オリンピック終了後も、その成果を継承し、持続的な文化創造都市の推進体制を構築する。

【設立年月日】平成28年9月26日（設置場所：公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局内）

2. 人員体制

職種	配置人数		
	H28年度	H29年度	H30年度(案)
プログラムディレクター (PD)	1人	1人	1人
プログラムオフィサー (PO)	2人	5人	5人
専門スタッフ	1人	1人	1人

※文化芸術にかかる経験を有する専門人材を全国より募集 [H28.7(4人), H29.2(3人)]

⇒応募者数 のべ61人 (うち県外18人)/採用者のうち市外からの移住 5人 (うち県外4人)

3. 予算状況

項目			H28年度		H29年度	H30年度
			予算	決算	予算	予算(案)
運営費	人件費	専門人材(H28は9月～)	13,000	11,759	37,000	38,000
	事業費・事務費	活動費, 運営経費等(H28初度調弁含)	11,000	9,294	8,000	6,000
助成金		文化芸術基盤整備に向けた助成	-	-	5,000	4,500
合計			24,000	21,053	50,000	48,500

特定財源	文化庁補助金 ※1	H28年度	H29年度	H30年度
		12,000	10,791	20,000

※1 平成28年度 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 採択自治体 5自治体 (新潟市、横浜市、静岡県、大阪府、大分県)
平成29年度 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業 採択自治体 7自治体(平成28年度採択団体ほか、岩手県、岡山県)

【参考】本市におけるオリンピック文化プログラムの推進状況

○市内開催または本市申請の文化プログラム認証件数(平成30年3月9日現在) 計 103件(91事業)

名称	認証組織	実施主体	H28年度	H29年度	H30年度	主な事業
東京2020公認文化オリンピックアード	東京2020大会組織委員会	組織委, 国, スポンサー等	4件 *1 (10月～)	0件	0件	文化庁メディア芸術祭新潟展 等
東京2020応援文化オリンピックアード		非営利団体(自治体含)	2件 *2 (10月～)	12件 *3	0件	東アジア文化都市交流事業, 新潟国際ショナルダンスフェスティバル, みなと新潟「光の響演」 等
beyond2020プログラム	内閣官房, 文化庁, 新潟市等 (注1)	あらゆる主体(民間含)	5件 (2月～)	73件 *4	7件	まちごと美術館, アート・ミックス・ジャパン, わらアートまつり, 白根大風合戦, 水と土の芸術祭 等

(注1) 政府オリパラ関係会議構成員, 都道府県・政令市, 商工会議所のうち希望する団体。

平成30年1月31日現在 40組織 [政府6, 都道府県28, 政令市5(新潟市含), 他1(京都府市含)]

アーツカウンシル新潟の関わり

- *1 「新潟・東京・沖縄で育まれた伝統芸能の共演」「文化プログラムシンポジウムin新潟」を開催誘致
- *2 「誰もが参加できるオリンピック・パラリンピック文化プログラム『地域・アート・共生』」企画運営支援
- *3 「新潟国際ショナルダンスフェスティバル2017」開催運営支援
「インクルージョンと演劇in新潟」「現代アートの行方～同時代のアート, そして, 未来のアートの存在意義」企画運営支援
- *4 「水と土の文化創造都市市民プロジェクト2017」募集・審査・助言等支援、「同人材育成プログラム」企画運営支援
新潟市beyond2020認証事務(相談含)を開始(一般受付平成29年6月12日～, 認証件数74件(平成30年3月9日現在))

4.活動状況

機能	主な活動等	
	H28年度	H29年度(3月9日現在)
①市民の文化芸術活動の支援	○相談（企画、広報、財源確保(クラウドファンディング含)、人材マッチング等) 累計 相談222件	
	・相談窓口開設(10月～) 計26件(6.5件/月) 一般相談10団体等から12件, 助成関連14件	・相談対応(随時) 計196件(16.3件/月) 一般相談43団体等から48件, 助成関連148件
	○助成（アドバイスを含む） 累計(見込) 応募77件, 採択49件, 採択額 1,304万円	
	・財団活動助成 H29上半期申請受付等 ・水と土の文化創造都市 市民プロジェクト支援 2016成果報告会 モデレーター(2月)	・財団活動助成(採択額242万見込) 上半期 応募17件, 採択12件 下半期 応募15件, 採択9件見込 ・団体基盤強化助成(9月～)(注2) 応募8件, 採択8件(採択額495万見込) ・水土市民プロジェクト募集・審査・助言等支援 応募37件, 採択(実施)20件(採択額567万円)
○市以外の助成制度等外部資金の活用, マッチング 累計 申請3件, 採択(活用)額 148万円		
	・芸術文化振興基金 申請 2件(採択額0円)	・国際交流基金 申請1件(採択額148万円)
	○beyond2020プログラム認証事務 累計 認証74件	
		・申請受付開始(6月～), 認証74件(7.4件/月)
②調査・研究	○市の文化政策及び文化芸術活動に関する現状調査	
	・文化創造交流都市ビジョン基礎調査(10月) ・文化芸術関連事業現地視察(随時) ・支援を通じた団体実態調査(随時)	・文化芸術関連事業現地視察(随時) ・支援を通じた団体実態調査(随時)
	○市の文化施策の向上に資する調査・研究, 人材育成, 啓蒙等 累計 参加 482人	
	・アーツカウンシル庁内説明会(1回, 65人) ・社会包摂 職員勉強会開催(3回, 32人) ・文化庁全国文化プログラム推進調査協力(1月～)	・社会包摂職員勉強会(1回, 14人) ・社会包摂 モデル事業(10月)(200人) ・市民プロジェクト人材育成事業支援(8回, 127人) ・文化庁3331連携(ライブ配信)(11回, 172人) ・県内公立文化施設連携可能性調査(9月)
③情報発信	○ホームページ, SNSによる情報発信 (ACの支援情報, 各種助成情報等)	
	・公式ホームページの開設(3月) ・公式facebookの開設(1月～) ・メールマガジン開始(3月～)	・公式ホームページ運用(文化庁連携)(53,906ビュー) ・公式facebook運用(投稿150件, いいね526件, フォロワー568件) ・メールマガジン配信(配信7件, 登録85件)
	○文化情報スペースの運営 (情報発信, ネットワーク形成) 累計 語りの場 参加 117人	
	・開設(2月) ・「語りの場」の開催(1回, 参加16人)	・利用状況(累計94回, 282人) ・「語りの場」の開催(6回, 参加101人)
	○「アーツカウンシル新潟」の活動PR	
	・メディア掲載(4件) ・視察対応(4件, 浜松市, 北九州市, 大阪府, 堺市)	・メディア掲載(14件) ・視察対応(8件, 名古屋市, 宮崎県, 岡山県, 高知県, 堺市, 京都市, 岩手県, 品川区)
④企画・立案	○市文化芸術関連事業への支援(助言, 提案, 運営支援等)	
	・文化創造交流都市ビジョン策定(助言) ・文化庁主催文化プログラム誘致(12月, 2件) ・文化プログラムシンポジウムの共催(2月, 1件) ・資金融資制度(金融機関での実施提案)	・文化創造交流都市ビジョン成果検証(助言) ・日仏都市文化対話(アールブリュット展示支援) ・NIDF2017(開催運営支援) ・水と土の芸術祭2018(助言, 企画支援) ・芸術創造村(助言)
	○組織の自律化に向けた取組	
	・中長期計画の策定(3月)	・文化庁戦略的芸術文化創造推進事業受託(12月～)

(注2) アーツカウンシル新潟による新規助成制度の概要

対象: 市内の文化芸術活動団体が持続的, 自律的に活動できる基盤, 仕組みづくりを進め, 多くの市民が文化芸術に触れることのできる環境の創出を目指す取り組み

助成額: 上限100万円。補助率 2/3(2年目 1/2, 3年目 1/3)。対象経費: 人件費, 賃借料等を含む。

《想定事例》 ・市内神楽等の団体や社会包摂に取り組む団体のプラットフォーム組織の形成 (外部資金の受皿機能としても期待)

・事務局の高齢化や若年層の取り込みに苦慮している団体の事務局機能強化 等